

当院にて病理診断を受けられた患者様へ

当院では、病理診断精度を向上させるため、病理組織診断に用いた組織を研究に使用しています。以下の内容をご確認いただき、ご理解いただけましたら研究にご協力くださいますようお願いいたします。

研究課題名:「Dentigerous cyst に認められる上皮化生の検索」

研究内容：

歯科における顎口腔領域疾患で臨床的に多く認められる疾患のひとつに嚢胞性疾患があります。嚢胞性疾患とは上皮に覆われた袋状の構造をもつ病変をいいます。この袋状構造を伴う上皮組織の悪性化から癌腫が発生する場合も少なくありません。しかしながら、この上皮組織における遺伝子変異について、そのメカニズムは未だ明らかにされていません。本研究ではこの袋状構造を形成する上皮組織の遺伝子変異のメカニズムを解明することを目的に患者様の病理組織診断に用いた後の組織を用いて、上皮に認められる別の分化成熟した細胞の解析を行ってまいります。研究成果によって病態の成り立ちの機序が明らかになり、病態の早期発見、確実な診断基準および治療方針の確立につながると考えております。

1. 本研究は東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ています。
2. 本研究に関するご質問やご意見がある場合には、下記へご連絡をお願いいたします。
3. 調査の対象となるのは、2000年1月1日～2018年5月31日までに病理診断をお受けになった患者様です。
4. ご自分のデータを使用されたくない場合は下記担当者までお申し出ください。その際には、不同意書をお渡しいたしますので必要事項をご記入の上ご提出をお願いいたします。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

問い合わせ先：

東京歯科大学 臨床検査病理学講座

研究責任者：井上 孝

連絡先：03-6380-9252